

## 地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分)

市町村名:滋賀県彦根市

1. 事業名	女性つながりサポート事業
2. 実施期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日
3. 事業の趣旨・目的	<p>未だ新型コロナウイルス感染症感染の終息の見通しが不透明な中、長引く閉塞感による不安や孤独などさまざまな困難を抱える女性に対する支援の継続が必要である。令和3年度の事業実績から、利用者の声を拾い、一人ひとりの実情に即したきめ細やかな相談体制の充実、「一人にさせない」、「独りを感じさせない」ことによって、コロナ禍を乗り越え、さらに今後につなげていく仲間づくりのきっかけとすることを目的に実施する。</p> <p>また、必要に応じて、貧困による生理用品の不足に対する援助をするとともに、適切な相談窓口へつなぐことで、女性の自立を図る。</p>
4. 事業内容	<p>本事業は、令和3年度に引き続き彦根市男女共同参画センター「ウイズ」(以下、「ウイズ」と言う。)の指定管理者として、長年、男女共同参画社会の実現に向け、各種講座や研修を企画運営してきた指定管理者「ウイズで集う会」へ委託することで、これまでの利用者が安心して利用できるとともに、専用ホームページやSNSなどを使った周知により「つなサポ」の認知が広がったことから、同事業名により下記のとおり実施した。また、市内協力施設・機関を通し、広く周知を図ることで、支援を必要とする新たな女性に対しても支援を届けることができた。</p> <p>①つなサポサロン(毎月第2金曜日10時～12時、10回)・ワークショップ(2回) 「ウイズ」を利用し、スタッフがファシリテーターを務め、気軽に話せる場を提供し、悩みを抱える女性同士の悩みの共有や情報交換など仲間づくりのきっかけができた。またサロンと併せて開催したワークショップでは、幅広い女性の興味関心をひくことで新規参加者が参加しやすい雰囲気づくりに努め、参加者同士の交流を図った。その他、サロンの参加者には、必要に応じて、相談窓口の案内をするとともに生理用品を配布した。</p> <p>②つなサポ相談室 コロナ禍により不安や困難を抱える女性に寄り添いサポートするため、女性相談員による女性専用の相談窓口を設置し、電話や面談によるきめ細やかな相談に対応した。その他、必要に応じて、生理用品を配布した。 ・電話相談(専用ダイヤル:水・木 9時～12時、金 18時30分～21時) ・面談相談(面談日:月 9時～12時、土 13時～16時) ・出張相談(4回)</p> <p>③つなサポスマイルプロジェクト(生理用品配布数 144パック) 生理用品の購入が困難な女性を対象に生理用品を提供し、仲間づくりのきっかけとなるサロンや適切な相談窓口につなげることで、不安や孤独の解消を図った。</p>
5. 事業効果及び効果検証の概要	<p>○本事業への参加者にアンケートを実施したところ、113人から回答を得られ、「コロナ禍で困ったこと」については、54%の人が「人との交流が減った」で最も多く、ついで46%の人が「外出制限」と回答しており、多くの人が気軽に集える場所や人とのつながりを求めていると考えられる。「つなサポサロン」ではそういった女性に寄り添い、不安の解消や社会との繋がりをつくるきっかけとなることができた。</p> <p>○「つなサポ相談室」については、平日の昼間だけでなく、金曜日の夜(18:30～21:00)や土曜日(13:00～16:00)に開設した他、子どもセンターやさくら広場と言った親子広場において出張相談を実施したことで、これまで相談できなかった人にも対応することができた。</p> <p>○「スマイルプロジェクト」においては、144パックの生理用品を配布したが、利用者アンケートによると「コロナ禍で困ったこと」のうち「生理用品の入手困難」は全体の約4%であった。生理用品の配布希望者に配布を希望される理由を聞き取っていないため、経済的困窮のため配布を希望されたかどうかは不明であるが、生理用品の配布時に「つながりサポート事業」や「ウイズ」の事業案内をすることができたことから、必要な支援の窓口につなげることができたと考えられる。</p> <p>○「つなサポ」事業については、市のホームページや「つなサポ」専用ホームページ、市内各所へのリーフレット配布など様々な手法により広く周知できた。また、市の公式LINEの登録者数は令和4年8月末時点で約3万人であることから、9月に実施した公式LINEによる利用者ニーズの調査において、「つなサポ」専用ホームページのリンクを貼った事業周知は、専用ホームページの閲覧者数の増加からも広く有効な手段となったと考えられる。</p>

6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	<p>○「つなサポサロン」 参加人数 49人(目標値60人) 目標には届かなかったが、同じ境遇、悩みを抱える女性同士の思いの共有や情報交換ができ、参加者からは「話を聞いてもらってモヤモヤが晴れた」、「安心できる場所で安心して話すことができた」との感想が聞かれ、支え合いの中で孤独や不安の解消の一助となることができた。</p> <p>○「つなサポ相談室」 相談者数(電話・面談・出張相談) 27人(目標値60人) 指定管理業務として「ウイズ」での既存の相談事業も実施していることから、相談者は分散したと考えられ、目標には届かなかったが、平日の夜や土曜日、親子広場での出張相談を実施したことで、これまで時間的に相談ができなかった女性にも対応することができ、支援が必要な女性に必要な支援が届けられた。</p> <p>○「つなサポスマイルプロジェクト」 生理用品提供 144パック メディア等で「生理の貧困」が取り上げられていたが、本市においては、想定(実施計画時予算では、150パック)よりも希望者が少なかった。社会福祉協議会を通じ、滋賀県でも同様の支援が実施されている他、各学校等でも保健室などに生理用品を設置しているため、分散した可能性があるが、利用者アンケートでも「コロナ禍で困ったこと」のうち「生理用品の入手困難」は全体の約4%であった。主な生理用品の配布場所を「ウイズ」としたことから、生理用品の提供をきっかけとして、「つなサポサロン」や「つなサポ相談室」をはじめ、「ウイズ」での活動紹介をすることができ、必要な支援の窓口に繋げることができた。</p> <p>○専用ホームページの閲覧者数 6,029人(目標値5,000人) 専用ホームページでは、ブログ等をこまめに更新することで、事業に対する新鮮さを保ち、閲覧者数の増加に繋げることができたことで、目標値を大きく上回った。また、本事業について広く啓発できたことに合わせ、「ウイズ」での既存の相談事業や各種企画などの取組等を知ってもらうことができた。</p>
7. 今後の課題	<p>利用者アンケートから、コロナにかかわらず、不安や困難を抱える一定数の女性のニーズを把握できたことから、本事業のノウハウを活かし、指定管理者による既存事業においてより効果的な事業となるよう、検討をしていく必要がある。また、本事業における広い周知を通じ、「ウイズ」の活動紹介にもつなげることができたことから、特定の事情を抱える人については、適切な支援窓口の紹介、自発的なグループ活動への支援を図っていく必要がある。その他、生理用品については、持続可能な生理用品バンクのようなシステムを構築することにより生理用品を必要とする人へ対応できるようする必要がある。</p>
8. 事業の実施体制	<p>彦根市男女共同参画センター「ウイズ」の指定管理者である「ウイズで集う会」に事業委託し、彦根市社会福祉協議会、彦根公共職業安定所、市内3大学、市内3病院、市内商業施設、薬局、保・幼・各学校等、行政(女性活躍推進室・福祉センター)と連携し、広く周知図った。</p>

9. 経費の内訳 (単位:円)

事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費(A=B+C+D)	本交付金(B)	他の寄付金等(C)	自己資金(D)	備考
1	女性つながりサポート事業	4(7)	4年度当初予算	3年度補正予算	1,800,000	900,000		900,000	
					0				
					0				
					0				
	合 計				1,800,000	900,000	0	900,000	

10. 担当者名及び連絡先  
 所属部署:企画振興部企画課女性活躍推進室  
 電話番号:0749-30-6101  
 電子メールアドレス:danjo@ma.city.hikone.shiga.jp

11. 事業実施及び連携工程  
 様式4-2-1に記載

- 注1)「9. 経費の内訳」の「事業番号」及び「個別事業名」は、様式4-2-2と整合性をとって記載してください。
- 注2)「9. 経費の内訳」の「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)～(5)、第4【取組例】(1)～(9)、又は第5から選択してください。
- 注3)「9. 経費の内訳」の「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「3年度当初予算」、「3年度補正予算」、「4年度当初予算」、「4年度補正予算」のいずれかを記載してください。
- 注4)「9. 経費の内訳」の「交付決定事業」について、「3年度当初予算」、「3年度補正予算」、「4年度当初予算」、「4年度予算(予備費)」のいずれかを記載してください。
- 注5)「9. 経費の内訳」において「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。
- 注6)本様式はA4で3枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。